

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	教職特別講座				
担当者氏名	植原 和彦、岡 美佳、山本 元子、中村 哲也				
授業方法	講義	単位・必選	1単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・春期

《授業の概要》

本科目では、下記の目標を達成するために、20～30人数クラス編成（希望校種を基本とする）で、2年半にわたり（教職特別講座・・を通して）授業計画にもとづき、講義・発表・見学・観察・実習等を行う。下記「授業計画」の内容については、クラスにより順序が前後するので、各期最初の授業で配布する計画表を参照すること。

《授業の到達目標》

本科目は教職免許（幼・小）取得希望者を対象に、教職に対する志望動機をより確かな意志へと導くとともに、教員としての幅広い視野と、十分な知識・技能を着実に身につけられるよう、継続的・実践的な指導を行うことを目標とする。

《成績評価の方法》

発表・実習・レポート等 70%、総合所見 30%により評価する。「職特別講座」「職特別講座」は、「職特別講座」履修の先修条件である。

《テキスト》

必要に応じて適宜、配布する。

《参考図書》

適宜、指示する。

《授業時間外学習》

・参考図書、教科用図書及びインターネットなどから授業のテーマに関わる情報を収集し、課題点を考察しておく。
・授業後には、疑問点やさらに知りたい点などについて図書館等を用いて発展的に調べる。

《備考》

学生及び講師の状況で、変更の可能性があります。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業の概要・進め方・評価方法など、教育実習について 等
2	先輩に学ぶ	教職教員との懇談（卒業生）
3	現職教員との懇談	教育委員会指導主事等を講師に招き、教員の在り方やあるべき資質を学ぶ。
4	面接での自己表現	面接指導・自己表現をどのように行うか
5	面接での自己表現	面接指導・自己表現をどのように行うか
6	教員採用試験対策講座	一般教養（時事問題）
7	面接での自己表現	面接指導・自己表現をどのように行うか
8	教員採用試験対策講座	重要答申・SPI
9	保護者に学ぶ	学齢児童・生徒を子にもつ保護者との懇談
10	小論文をどう書くか	学齢児童・生徒を子にもつ保護者との懇談のまとめ
11	教員採用試験対策講座	教職教養・一般教養（文科系）
12	教員採用試験対策講座	教育原理・一般教養（理科系）
13	集団討論をどう進めるか	集団討議の進め方
14	集団討論をどう進めるか	集団討議を整理しまとめる
15	まとめ	教員としての資質を高める（学び続ける教員像の確立）